

第22回

インフォーマルミーティング

テーマ **【医療機器の保守・管理】**

会場： 東京大学医学部附属病院

中央診療棟 2 7階大会議室

日時： 平成 22 年 1 月 9 日（土） 15：00～18：00

参加費： 1000 円

認定単位： 日本核医学技術学会専門技術者の認定単位 5 点

日本核医学専門技師認定機構の認定単位 5 点

主催 日本核医学技術学会 関東地方会

第22回インフォーマル・ミーティング開催のお知らせ

日本核医学技術学会関東地方会

会 長 渡辺 浩

学術委員長 濱崎 千裕

謹啓

会員の皆様には、ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

さて、近年インフォーマル・ミーティングではモニター管理・DICOM・IHE-J・可搬媒体と、医療情報の話題を提供し、たくさんの方々に参加していただきました。

今回は、平成19年4月の医療法施行規則一部改正により、医療機器の安全管理について管理責任者の設置や研修の実施、医療機器の保守点検計画及び修理内容記録管理等の安全確保に向けた体制の整備が必要になりました。その中に「医療機器の保守点検に関する計画策定及び保守点検」の項目があり、現場にて行うべき医療機器の保守点検については日常の始業終業点検を確実に実施して状況等を評価・記録・保存することが要求されています。そこで施行されて2年、現状をふまえて**講演Ⅰ**ではJIRAから野口雄司先生に「**医療機器の保守管理**」をテーマにご講演していただきます。

講演ⅡではNEDO（株式会社島津製作所）の貴志治夫先生に「**ガンマカメラのトラブルから学ぶ保守・管理**」をテーマに、長年メーカーにてガンマカメラに携わってきた経験を生かし、ご講演していただきます。また、追加発言として、帝京大学医学部附属病院の近松孝氏より、実際にガンマカメラを廃棄の際、メーカー立会いのもと、どのような環境でどんなことをしたらガンマカメラが壊れるか実験した経験をお話していただく予定です。

会員、非会員を問わず、是非、皆様お誘いあわせの上ご参加下さいます様、ご案内申し上げます。

謹白

日本核医学技術学会専門技術者の認定単位は、5点

日本核医学専門技師認定機構の認定単位は、5点の加算となります。

記

日時： 平成22年1月9日（土）
15:00 ～ 18:00

場所： 東京大学医学部附属病院
中央診療棟2 7階大会議室

参加費： 1000円

第 2 2 回 インフォーマルミーティング

テーマ 『医療機器の保守・管理』

場所 東京大学医学部附属病院
中央診療棟 2 7 階大会議室
日時 平成 22 年 1 月 9 日 (土) 15 : 00 ~ 18 : 00

プログラム

1 4 : 3 0 ~ 受付開始

総合司会 帝京大学ちば総合医療センター 新尾 泰男 氏
1 5 : 0 0 ~ 1 6 : 1 5 (質疑応答含む)

講演 I 【 医療機器の保守・管理 】

講師 日本画像医療システム工業会 野口 雄司 先生

1 6 : 1 5 ~ 1 6 : 3 0 * * * * * 休 憩 * * * * *

1 6 : 3 0 ~ 1 8 : 0 0

講演 II 【 ガンマカメラのトラブルから学ぶ保守・管理 】

講師 株式会社 島津製作所 貴志 治夫 先生

追加発言 【 どうしたらガンマカメラは壊れるか〜経験から 】

帝京大学医学部附属病院 近松 孝 氏

第 2 2 回 インフォーマルミーティング開催報告 1 1 7 名参加